

**豊田 兼彦**  
法学研究科・教授

**[研究]**

主たる研究テーマである共犯に関し、論文1本を公表したほか、日本刑法学会と情報ネットワーク法学会で個別報告を1本ずつ行った。

科研費を得て開始した「幫助行為の促進性に関する研究」に関しては、日独の関連文献を収集し、調査、検討を行った。  
共犯以外では、犯人蔵匿等罪・証拠隠滅等罪に関する論文1本を公表した。

**[教育]**

授業は、法学部で「演習」、「法政基礎演習」、「法政導入演習」、「日本の法制度」を、法学研究科で「刑法」、「刑法特殊講義」、「公法の基礎」、「日本法総合演習」を、高等司法研究科で「刑法基礎1」、「刑法基礎2」、「導入演習」をそれぞれ担当した。このうち、高等司法研究科の「刑法基礎1」は、担当開始以来4年連続で教員表彰を受けた。

このほか、関西大学法科大学院との教育連携の一環として、昨年度に引き続き、刑法の共同セミナーを開催した。

学生向け教材として、刑法の学び方についての解説が「法学セミナー」に、教科書の読み方についてのエッセイが「法学教室」に、それぞれ掲載された。

**[管理運営]**

全学では、マルチリンガル教育連絡協議会委員を務めた。

部局内では、法学部教務委員会委員長のほか、法学部運営委員会、法学研究科運営委員会、計画室、高等司法研究科・法学部（法曹コース）連携協議会の各委員を務めた。

**[社会貢献]**

司法試験予備試験審査委員として、司法試験予備試験論文式試験(刑法)の答案を審査した。

大阪府青少年健全育成審議会委員として、同審議会の会議に参加した。

立命館大学法学部の寄附講座(法政特殊講義)において、ゲストスピーカーとして、特殊詐欺の現状と刑法解釈上の諸問題について講演した。

帝塚山高等学校で出張講義を行った。